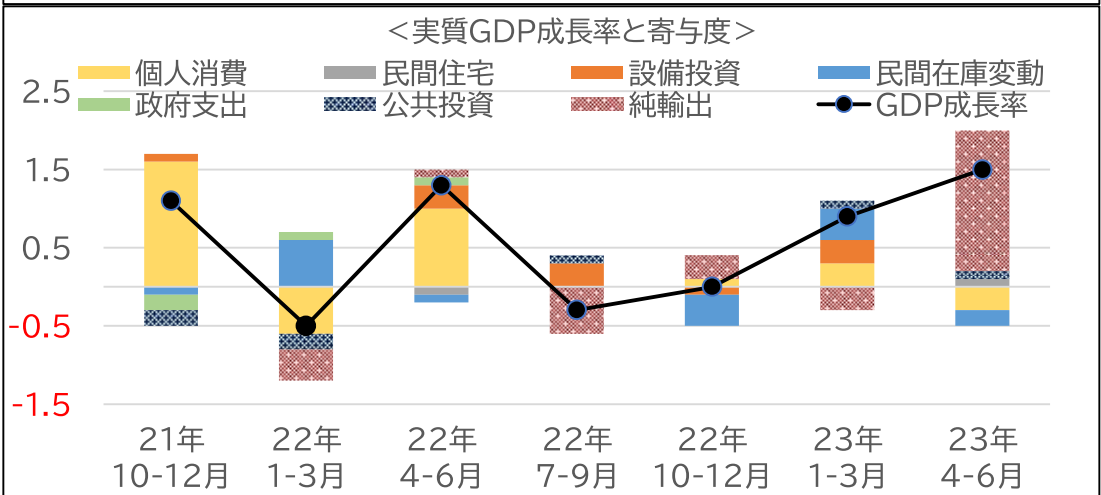
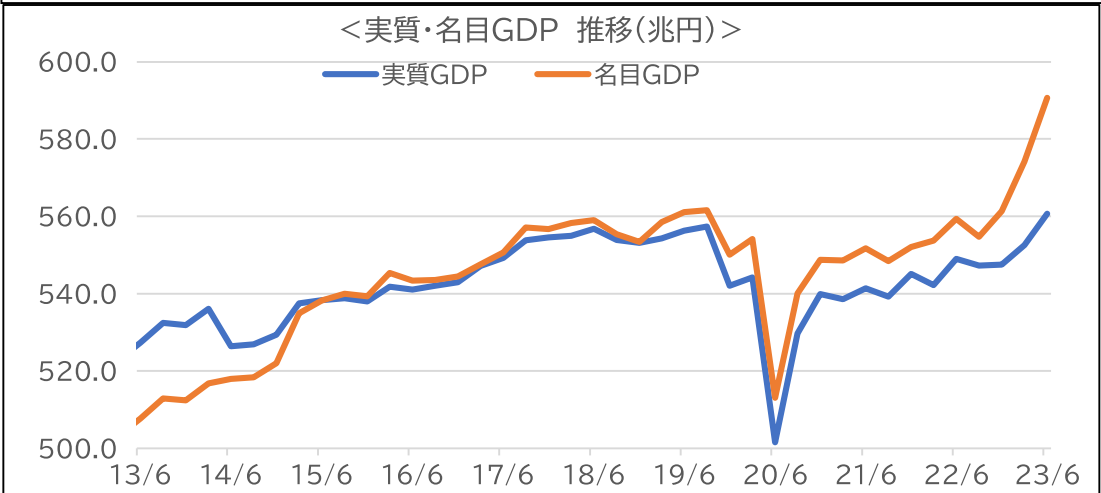


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
4-6 月期日本 実質 GDP

2023/8/21 第 39 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)内閣府資料より作成。

23年4-6月期で560兆7,400億円、成長率は前期比+1.5%、年率換算で+6.0%となり、3四半期連続でプラスとなった。新型コロナの影響による振れ幅の大きな時期を除けば、2015年1-3月期以来の高成長となったものの、内訳をみると捗々しくない。

輸入の減少を背景とする外需が成長率を押し上げる一方、設備投資がほぼ横ばい、民間消費がマイナス寄与となるなど内需の弱さが露呈していた。

今後も、コロナ禍からの経済活動正常化という大きな流れのなかで、成長率は上昇基調を維持しよう。ただし、実質賃金の低迷などにより国内消費の弱さが継続したり、設備投資に腰折れる可能性がある点には注意が必要である。